

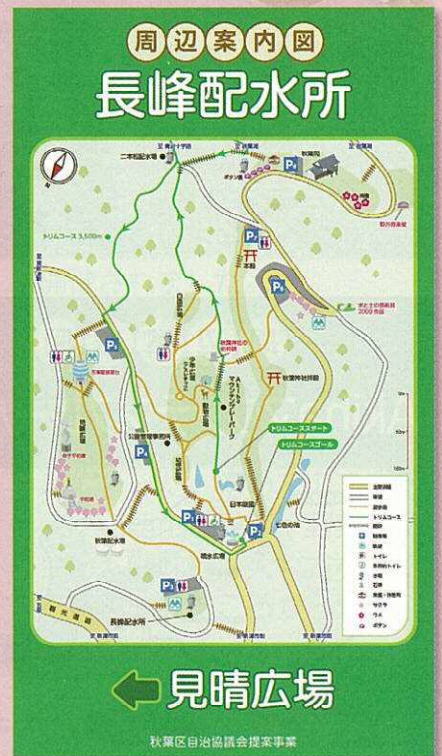
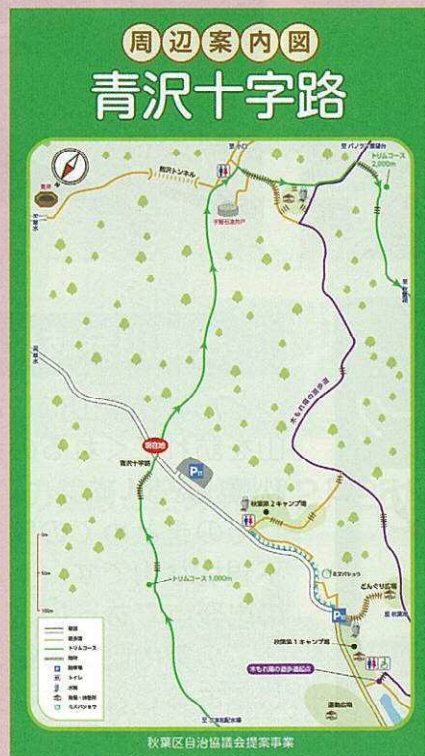
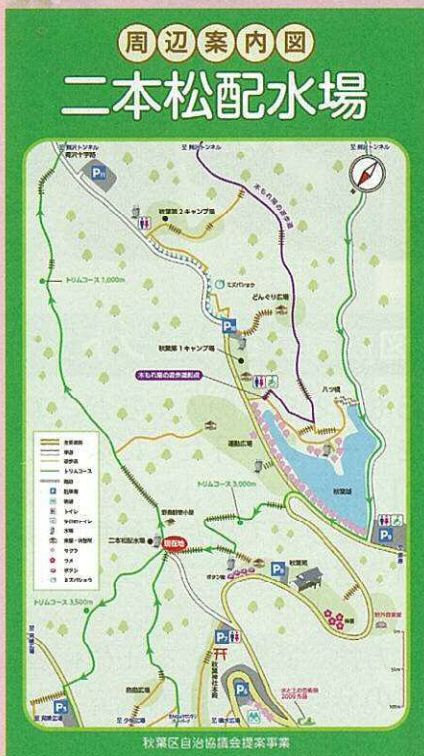


コミュニティだより



発行者：新津中央コミュニティ協議会（新潟市秋葉区新津本町1-2-39 TEL 0250-24-4219 Fax 0250-24-4229） 発行人：清野 展

秋葉山分岐点案内地図が完成



秋葉山のランドデザインを考えてみようということで、中央コミ協文化教養部会が「秋葉山をデザインしてみよう！」というワークショップを行いました。7月に第1回目のワークショップを行い、9月には2つの班に分かれて残暑のなか秋葉山を半日歩き回って調査した後、ワークショップを行いました。

大変貴重な意見がたくさん出て、秋葉山の…新津の…活性化には何が必要なのかが見えてきました。このワークショップでの意見をもとにすぐに取りかかることができる事業が「秋葉山分岐点案内地図の設置事業」でした。運良く秋葉区自治協議会第一部会（文化・町興しなどを担当）との協働事業として行うことができました。

平成29年3月17日「秋葉山分岐点案内地図」が4基完成しました。これをきっかけに秋葉山の散策を楽しむ人たちが増えることを期待しています。

この案内地図設置事業を発端にして、新年度では今回のワークショップをもとにさらに楽しい事業を展開する予定にしています。興味のある方の積極的な参加をお願いします。

写真で辿る28年度の専門部活動

各専門部の活動も、部員の皆さんのご努力により年々内容が充実してきています。今年度の各専門部の活動を写真と参加者のコメントで振り返ってみます。

文化教養部

● 秋葉山をデザインしてみよう！W.S.（7月3日・9月4日）



秋葉山分岐点地図設置プロジェクト

どんな秋葉山にしたらもっと多くの人たちがこの山を訪れてくれるのかをテーマに、汗だくになって秋葉山を歩いた。

そのまとめでのワークショップで出た「秋葉山は不親切な山です。」という言葉がこのプロジェクトの出発点であった。

この案内図の特徴は、方角・距離などを正確に表してあることである。この分岐点地図の前に立つと周囲の様子が手に取るように分かります。是非ご活用下さい。



健康福祉部

● おはよう朝ごはん ～親子料理講習会～ (9月17日)



● 健康測定会 (11月16日)



活動に参加して

健康福祉部 加藤 晴久

梅の蕾がふくらんだ3月11日(土)新津健康センター調理室において新年度企画「男の料理教室」の準備会が開催されました。

講師に食生活改善推進委員の土橋さんを迎え、12名の参加者で「海鮮餃かけ」「中華千草和え」など4品目を調理しました。初めてのエプロンや三角巾着用で、野菜の切り方、調味料の入れ方などごく基本的なところから奮闘しました。

このような企画が継続されることを願い、「食」に関心を持って大いに男子厨房に入っていきたいと思ひます。

● 健康いきいきセミナー「お口の健康と全身病」(2月25日)



● 男の料理教室 (3月11日)



環境緑化部

● 第一幼稚園・第一小学校 ゴーヤー植栽 (5月25日)



● 新津川除草クリーン作戦 (10月4日)



● グリーンカーテン審査・写真展 (11月18日~24日)



これからの活動について

環境緑化部 副部長 品田 敏昭

緑化部の柱である「グリーンカーテンコンテスト」も今回で6回目となりました。スタートから応募数の平均は24件ほどです。応募される方もリピーターが多く、コンテストの浸透については今ひとつかなあと感じられます。作品は素晴らしいものが多く、本来の目的であるエコエネに対するの努力が感じ取れます。

今後の課題としては、カーテンの対象としてのゴーヤーだけでなく他の植物との併用をすすめたり、選考点を細かくするなど、また表彰についても予算等の問題もありますが、できるだけ多くの方々に受賞の期待をもてるように検討したいと思います。

それによりグリーンカーテンを制作しながら、未応募作品のコンテストへの参加による出展作品の増加やエコエネに対する関心が広がればと考えるところであります。

防犯防災部

● 登校時見守り活動 (通年)



毎月1回児童登校時のパトロールです。子ども達に挨拶をして安全な登校を呼びかけています。

● 育成協議会との合同パトロール (8月6日)



8月6日(土) 育成協議会の皆さんと来て基地夜祭りの巡回パトロールの風景です。

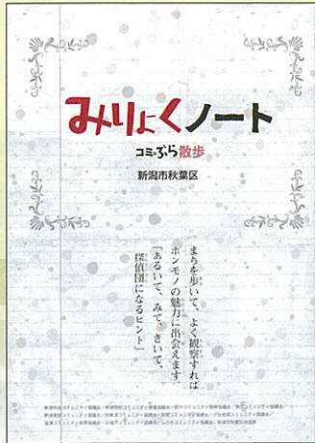
● 濃煙テント体験演習 (10月2日)



新津本町中央公園で消防署の協力により濃煙テント体験演習を実施、65名が参加をしました。災害時に備えて日頃から意識を高めることが何より大事だと思います。

事務局から

秋葉区的全コミ協の力の結晶～魅力ノート～が完成！



秋葉区にある11のコミ協が、コミぶら散歩の集大成として平成29年1月31日「みりよくノート」を刊行しました。この「みりよくノート」を新津第一小学校の4年生の総合学習で利用してもらうために、新津第一小学校で贈呈式が行われました。自分の住む地域に興味をもって欲しいとの想いで贈呈いたしました。

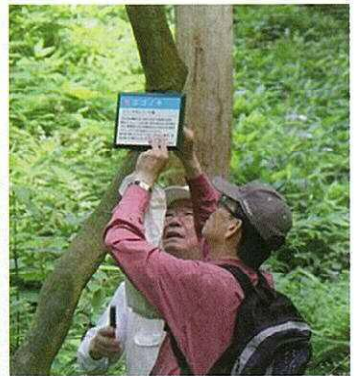
内容は、大人であっても地域を知るのに十分興味を引く内容となっています。この冊子は新津図書館で閲覧することができますので、興味のある方は一度ご覧になって下さい。



秋葉山散策の楽しみが増えました～樹木表示板の取付～

中央コミ協では「秋葉山活性化プロジェクト」の一環として、樹木表示板の取付事業を行っています。これは、秋葉山の散策を楽しみながら樹木の名前と特徴などを学習していただこうと新潟大学理学部教授石澤進先生の指導で行っています。

今年度の取付は、秋葉神社裏の二本松配水場から青沢十字路までを取り付けました。次に取り付ける木々の調査は、秋葉湖周辺からキャンプ場周辺を行いました。



【編集後記】

コミ協だより第32号をお届けします。この第32号では、平成28年度のコミ協専門部の活動をわかりやすくご紹介をいたしました。当コミ協も創設から10年を経て新年度からは少しは脱皮した姿をお目にかけるよう進歩して参りたいと思っています。(広報担当A)

(注)新津中央コミュニティ協議会の各種事業は、主に新潟市からの補助金により賄われています。